



BBC-1825

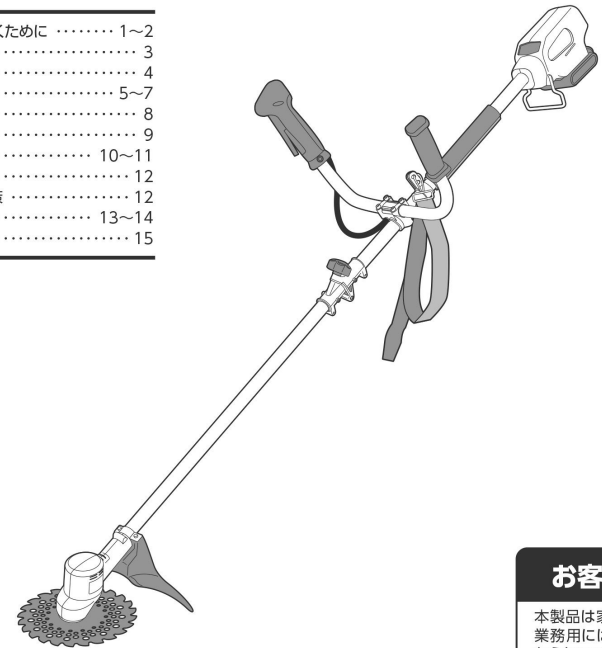
家庭用

ブラシレスモーター搭載 充電式刈払機

取扱説明書

目次

●安全にご使用いただくために	1~2
●本体仕様	3
●各部の名称と付属品	4
●組立方法	5~7
●使用方法	8
●刈り込み作業	9
●バッテリーについて	10~11
●保守と点検	12
●トラブルの原因と対策	12
●MEMO	13~14
●サービス・保証	15



お客様へ

本製品は家庭用です。
業務用にはお使いに
ならないでください。



警告

安全のため必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

本機の使用方法を誤りますと、けがをするなど大変危険です。

本機は充電式刈払機です。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しないときは必ずバッテリーを外してください。

安全にご使用いただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、警告及び注意事項を厳守して安全に正しくご使用ください。又、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ、大切に保管しておいてください。

※ここに示した警告及び注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

以下は充電工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないことがあります。

1. 作業をするときの服装について

- 充電工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ等を必ず身につけてください。屋外作業するときは滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（先端パーツ）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因になります。
- 作業中はだぶついた衣服や、ネクタイ等は着用しないでください。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因になります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用してください。

2. 作業をする場所について

- 作業は常に明るい場所で行うようにしてください。
- 暗い場所での作業はけがの原因になります。
- 充電工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないでください。
- 可燃性の液体やガスに引火すると火災や爆発のおそれがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場には作業員以外は近づけないでください。又、作業員以外の人には充電工具や充電器のケーブルに触れさせないでください。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいる、充電工具に触れたりしますと思わぬけがの原因になります。
- 充電工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないでください。
- 感電のおそれがあり大変危険です。

3. 取扱いについて

- 充電工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 不意な始動は避けてください。
- バッテリーを本機に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- スwitchに指をかけて運ばないでください。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（先端パーツ）にひび割れ、きれつがないか、ねじが確実に締まっているか、工具（先端パーツ）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら販売店、又は製造元に修理を依頼してください。
- ねじがゆるんでいた、工具が正確にセットされていないと本機の破損、けがの原因になります。
- 本機をご使用するときや先端パーツを交換したときは、必ず試運転をしてからご使用ください。
- 試運転をしないで作業を開始すると、思わぬけがの原因になります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因になり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（先端パーツ）の交換等のときは必ずバッテリーを本機から抜いてください。又、作業後は必ずバッテリーを抜いてから保管してください。
- スwitchを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因になります。
- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスwitchを切り、バッテリーを抜き、点検、修理に出してください。
- 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。

- 充電ケーブルを乱暴に扱わないでください。
- 工具（スパナ、ねじ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
- 工具を本機や近所に置いて運転させますと思わぬけがの原因になります。
- 本機は取扱いに不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 安全に能率よく作業をするために、本機の能力を超えた無理な作業はしないでください。
- 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因になります。

4. バッテリーについて

- 温度は、10℃～40℃の範囲で充電してください。範囲を超えますと十分な充電ができません。又、破裂、火災のおそれがあります。
- 充電が終わりましたら充電ケーブルを抜いてください。
- 雨の中、湿気の多い場所では充電しないでください。感電のおそれがあります。
- 連続使用又は連続充電でバッテリーの温度が上昇しているときは、十分な間隔をあげ、温度が低くなってから充電してください。バッテリーの温度が上昇しているときは十分な充電ができません。
- 保管するときや、持ち運びのときは、必ずバッテリーを外してください。

5. 手入れと保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
- 使用後汚れたままで湿度の高い場所に放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入れをして良い切れ味でご使用ください。
- 切れ味が悪いと仕上がりが悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多かり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
- 修理、点検は販売店、又は製造元にお申し付けください。
- 作業が終わりましたらバッテリーと刃物を外し、切りくず、ほこりを取り除き、手入れをしてお子様の手のとどかない湿気の少ない場所に保管してください。



警告

誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

- 作業前に作業をする場所の小石、空き缶、金属片等を取り除いてください。ブレード（刃）に当たると飛散し、事故、けがの原因となります。
- 作業場に電線などがないことを確認してください。電線などがありますとブレード（刃）で切断のおそれがあり、感電や火災、漏電の事故の原因となります。
- 安全カバーは必ず取付けてご使用ください。取付けないと、作業中に処理物や小石などが飛散して思わぬ事故の原因となります。
- 作業中は、本機のハンドルをしっかり握ってください。しっかりと握っていないと作業中に本機が振れて事故の原因となります。
- お子様や作業員以外の人を作業場15m以内に近づけないでください。作業時に飛散した石ころや異物でけがをするおそれがあります。
- 運転中は絶対にブレード（刃）に手や足等を近づけないでください。



注意

誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 付属品は取扱説明書に従って確実に取付けてください。取付けが確実でないとお外れたり、事故の原因となります。
- 本機は大事に使用してください。誤って落としたり、ぶつけた場合は異常の有無を確認してください。
- 本機を保管するときは、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。
- 注意に表記してある場合でも状況によっては、死亡、重症等の重大な事故につながるおそれがありますので、必ず守ってください。

■本体仕様

型番	BBC-1825
入力電圧	DC18V
回転数／ 無負荷作業時間	低速約4000min ⁻¹ ／40分 中速約5000min ⁻¹ ／30分 高速約6000min ⁻¹ ／20分
本体寸法*	約187×52.5×40cm
本体重量*	約4.3kg

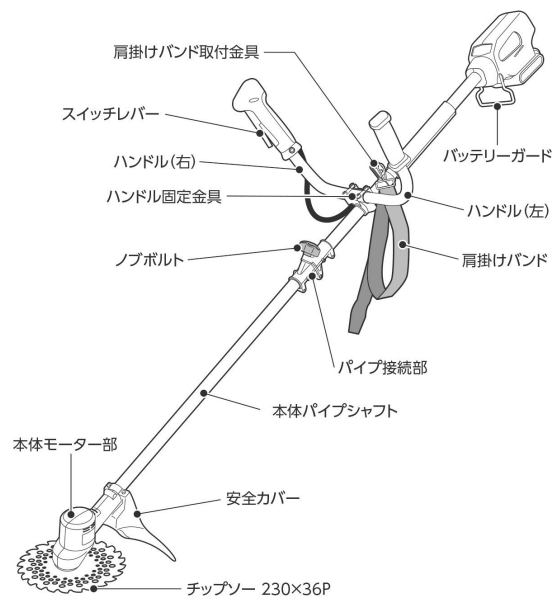
リチウムイオンバッテリー

定格	DC18V 2.5Ah 45Wh
充電時間	約120分 (20W以上の場合)
充電入力	USB Type-C: DC 5V/2.4A, 9V/3A, 12V/3A, 15V/3A (最大45W)
本体寸法	約12×7.7×5.5cm
本体重量	約0.4kg

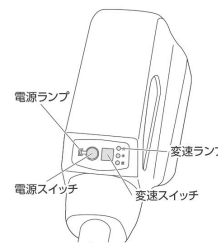
※刈刃とバッテリー装着時。

※改良のため、主要機能及び形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

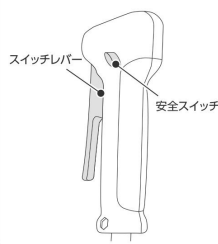
各部の名称と付属品



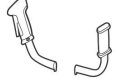



電源スイッチ部名称



ハンドル(右)部名称



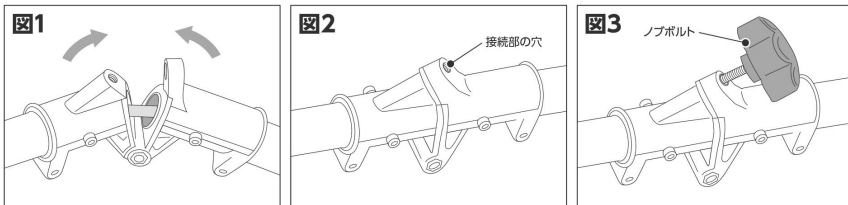
〈付属品〉

①安全カバー×1  ※②③④は安全カバーに取付けられています。	②安全カバー取付金具×1 	⑤ハンドル(右)(左)×1 	⑥ハンドル固定金具×1 	⑨ロールガイド×1  ※本体モーター部に取付けられています。
③六角穴付ボルト×2 	④ワッシャー×2 	⑦六角穴付ボルト×4 	⑧ワッシャー×4 	
⑩ナット保護ボス×1  ※本体モーター部に取付けられています。	⑪座付きナット(逆ナット)×1  ※本体モーター部に取付けられています。	⑫チップソー(230×36P)×1 	⑬バッテリーガード×1  ※本体に取付けられています。	⑭ボックスレンチ(13/19mm)×1 
	⑮六角棒レンチ(4mm)×1 	⑯保護メガネ×1 	⑰肩掛けバンド×1 	⑱取扱説明書(本書)×1 
		⑲リチウムイオンバッテリー×2 	⑳Type-Cケーブル(Type-C to C)×1 	

組立方法

1 本体パイプシャフトの接続

- ①折り畳まれているパイプシャフトを図のように広げます。(図1・2)
- ②ノブボルトを接続部の穴に入れて、右に(時計回り)止まるまで回します。(図3)

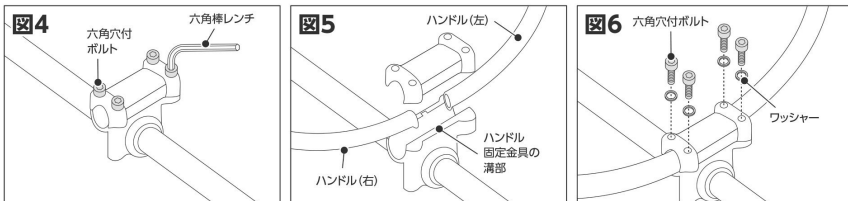


警告

ノブボルトを必ず確実に締め付けてください。
締め付け不良は接続部の外れや刃物の飛散につながり、重大な人身事故や周囲への損害を引き起こす原因となります。

2 ハンドルの取付け方

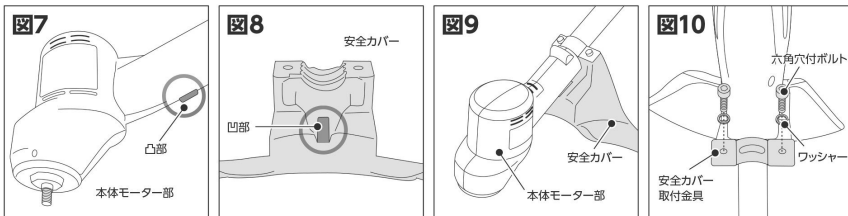
- ①ハンドル固定金具の六角穴付ボルト4本を付属の六角棒レンチで外します。(図4)
- ②ハンドル(右)を右手側に、ハンドル(左)を左手側になるようにハンドル固定金具ののせてください。(図5)
- ③ハンドル固定金具の溝部にハンドルを合わせ、ワッシャーをはさみ六角穴付ボルトで仮止めしてください。(図6)
- ④ハンドルを使いやすい角度に調整し六角穴付ボルトをしっかりと締め付けてください。



3 安全カバーの取付け方

- ①下記図7本体モーター部凸部と図8安全カバー凹部の溝を合わせてください。(図9)
- ②その上に、図のように安全カバー取付金具をのせ、ワッシャーをはさみ六角穴付ボルトを六角棒レンチでしっかりと固定してください。(図10)

※必ず安全カバーを取付けて使用してください。
安全カバーを取付けずに使用すると処理物や小石などが飛散して思わぬ事故の原因となります。



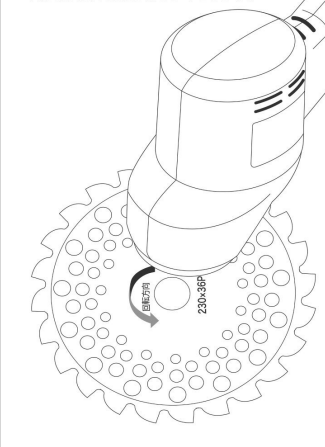
4 チップソーの取付け・取り外し方



警告

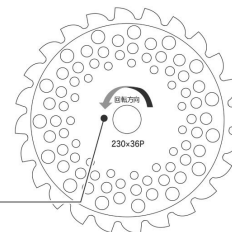
- 必ずバッテリーを外してから作業をおこなってください。
- チップソーの取付け面に注意してください。間違った面で取付けるとチップソーのチップが飛び思わぬ事故の原因となります。

※使用時、刻印や回転方向・サイズが印刷されている面が見える向きで取付けてください。(取付け後印刷は見えなくなります)

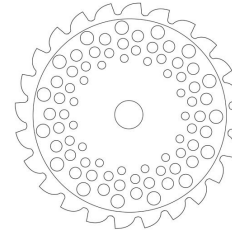


チップソー:表面

刻印や回転方向・サイズが印刷されています。

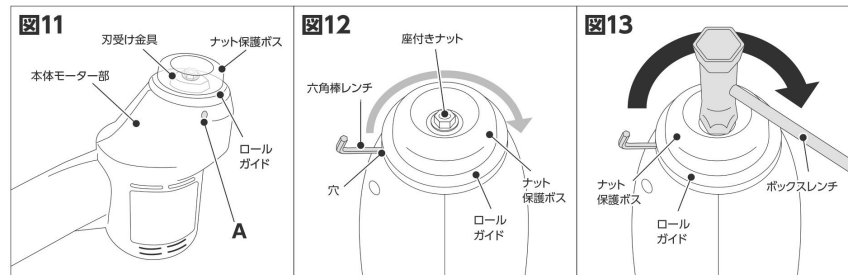


チップソー:裏面



- ①本体モーター部のAの位置に穴があります。(図11)
- ②この穴に付属の六角棒レンチを挿入します。(図12)
- ③ナット保護ボスを回し、六角棒レンチが刃受け金具の穴にはまる位置で固定してください。(図12)
- ④ナット保護ボスを固定したら、付属のボックスレンチで座付きナット(逆ナット)を右(時計回り)に回して座付きナットを外してください。(図13)
- ⑤ナット保護ボスを外してください。

※ロールガイドは取り外さないでください。ロールガイドを付けずに使用した場合、草が絡みモーター焼けの原因となります。

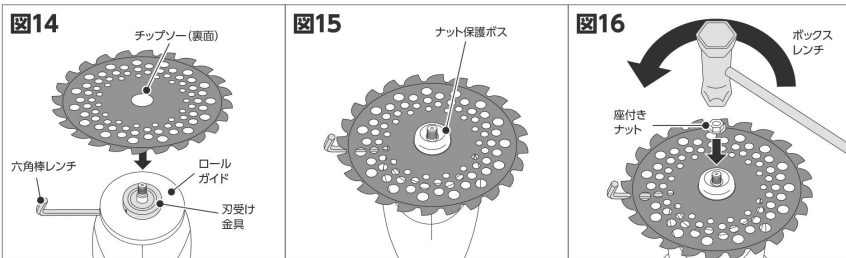




警告

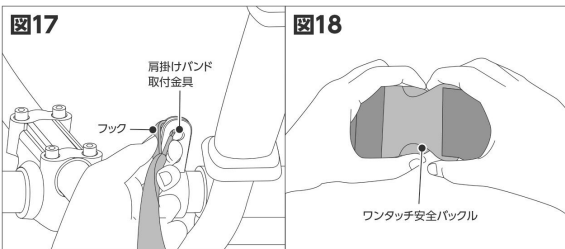
●チップソーの取付け・取り外しの際は必ずバッテリーを外してください。

- ⑥チップソーの取付け穴に刃受け金具の凸部がぴったり合うようにして、チップソーを図の向き(裏面)に取付けます。(図14)
 ※チップソーの向きに注意してください。刻印や回転方向・サイズが印刷されていない面が裏面です。
 ※ロールガイドは必ず取付けてください。ロールガイドを付けずに使用した場合、草が絡みモーター焼けの原因になります。
 ⑦ナット保護ボスを図のように取付けてください。(図15)
 ⑧座付きナット(逆ナット)をボックスレンチで左(反時計回り)に回してしっかり締め付けて、チップソーが固定されていることを確認してください。(図16)
 ⑨チップソーの締め付けが終わったら、六角棒レンチを忘れずに外してください。



5 肩掛けバンドの取付け方・取り外し方

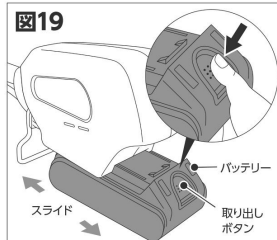
- ①肩掛けバンド取付金具に肩掛けバンドのフックをしっかりと掛けてください。(図17)
 肩掛けバンドの長さを調整してお使いください。
 ※肩掛けバンドはしっかりと掛けてください。しっかりと掛かっていないと作業中に外れるおそれがあり、大変危険です。
 ②緊急のときにはワンタッチ安全バックルを押して肩掛けバンドを外してください。(図18)



使用方法

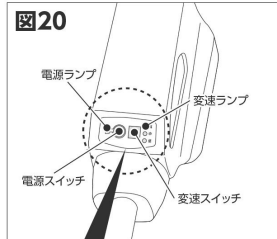
1 バッテリーの取付け・取り外し方

- ①バッテリーを取付けるときは、本機とバッテリーの溝を合わせ、確実に奥まで差し込んでください。(図19)
 ②バッテリーを本機から外すときは、取り出しボタンを押しスライドさせると取り外せます。



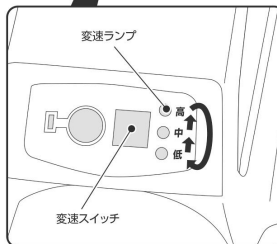
2 電源の入れ方

- 電源スイッチを押して電源を入れてください。(図20)
 電源が入ると電源ランプが緑に点灯します。
 ※電源を入れて約1分間何も作動させないと自動的に電源がオフになります。



3 変速の仕方

- ①電源スイッチ部に変速スイッチが付いています。(図20)
 ※出荷段階では低速になっております。
 ②変速スイッチを一回押すごとに 低速 → 中速 → 高速 になります。
 高速: 約6,000min⁻¹
 中速: 約5,000min⁻¹
 低速: 約4,000min⁻¹
 ※電源オフ・バッテリー交換をした場合、前回終了した時点の回転数でスタートします。



4 スイッチレバーの操作



警告

●周囲に人がいない事を確認しスイッチレバーの操作を行ってください。

- ①安全スイッチを押したまま②スイッチレバーを握ってください。(図21)
 ※刃が回り出したら安全スイッチを押しておく必要はありません。



刈り込み作業 (故障なく、長くご使用いただくために、下記の事にご注意ください。)

警告

使用前に、次の点を必ず点検してください。未点検のまま使用すると、刃物の破損・飛散や接続部の脱着、意図せぬ損傷などにより、重大な人身事故や周囲への損害を招く原因となります。

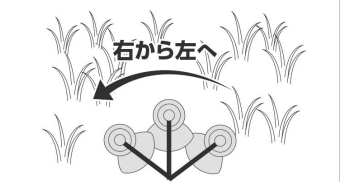
また、本機に無理な力をかけないでください。

点検は、必ずバッテリーを外した状態で行ってください。

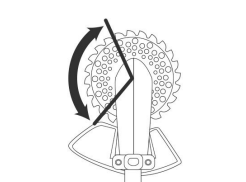
- 本機に損傷がないこと
- 刈刃にひび割れ・欠け・変形がないこと
- パイプ接続部のノブボルトやハンドルの六角穴付ボルトなどが確実に締まっていること
- 刈刃が正しく確実に取り付けられていること

- ①本機は左側がよく切れる構造になっています。右から左へ振るように刈ってください。腕だけでなく、腰を使って作業すると安定した作業ができます。(図22)
- ②体重移動がしやすい安定した姿勢で作業してください。
- ③少し左側に下へ傾けて回転部左前で草刈作業をするとよく刈れます。(図23)
- ④ナット保護ボス、回転刃部が地面と接しないようご注意ください。過剰な負担が掛り、故障や破損の原因となります。また、石などが飛散するおそれがあります。(図23)
- ⑤右手でスイッチレバーを握り、左手でハンドル(左)を持ち、作業をしてください。(図24)
- ⑥回転が充分上がってから草を刈ってください。(草に刃物を当てた状態でスイッチを入れしないでください。)
- ⑦回転数が落ちないよう、刃先を草に軽く当てて刈るとスムーズに刈ることができます。草の密集した場所で押し付けるように刈るとうまく刈れず、機械に負担が掛かり、故障や破損の原因となります。
- ⑧外気温が高かったり、断続的でも長時間の作業をされる場合は、モーターが熱を持つ前に作業を中断し、本機を休ませるようにしてください。
- ⑨濡れた草は刈らないでください。
- ⑩安全のために、座付きナット及びボルトが確実に締まっているか、時々点検してください。
- ⑪使用中、異音や異常な振動があった場合は、直ちに作業を中止し、安全な場所で点検してください。異常が解消できない場合は販売店または商品問い合わせ先までご相談ください。
- ⑫草が巻き付いたら取り外してください。回転が落ちたり、モーターが止まったりしてモーター焼けの原因になります。※絡んだ草を除去する際は、必ずバッテリーを外してください。

図22



矢印の範囲で右から左へ草刈りしてください。



矢印の範囲で草刈りすると危険です。

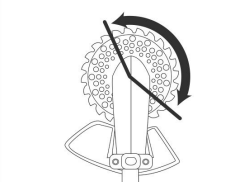
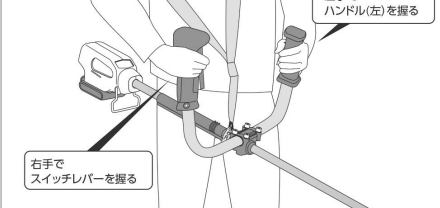


図23



図24



バッテリーについて

警告

- 充電完了後は充電ケーブルをバッテリーから抜いてください。
- 充電完了後に差したまま放置しないでください。火災・発熱・破損・液漏れのおそれがあります。
- 高温・多湿・雨の当たる場所で充電しないでください。故障の原因になります。
- 本機を使用されないときや保管されるときは、必ずバッテリーを取り外してください。
- バッテリーを使用されない場合は、満充電にして保管してください。長期使用されない場合は、6ヶ月に1度は充電してください。長期間充電をせず放置された場合、自然放電によりバッテリーの故障や寿命短縮の原因となります。

1 バッテリーの充電方法

バッテリーの電源ボタンを押してバッテリー残量を確認できます。(図25)

- ①付属のType-Cケーブルの片方をACアダプター(別売)のType-Cポートに差し込み、ACアダプターを電源コンセントに差し込んでください。*
- ②充電ケーブルのもう片方をバッテリーの差込口に差し込むと、表示ライトが点滅し充電を開始します。
- ③充電が完了すると、表示ライトが消灯します。
- ④充電完了後は充電ケーブルをバッテリーから抜いてください。

*付属のType-Cケーブル(Type-C to C)を利用する場合、ACアダプター(別売)はType-Cポート搭載のものをご購入ください。(図26)

市販のType-Cケーブル(Type-C to A)でもご利用いただけます。その場合、ACアダプター(別売)はUSB-Aポート搭載のものをご購入ください。(図27)

Type-Cケーブルをお買い替えの際は市販品をご購入ください。

なお、一般的にType-Cケーブル(Type-C to C)は急速充電に対応するものが多く、Type-Cケーブル(Type-C to A)より充電時間が短いです。

ご不明な点は、お買い求められました販売店、または商品問い合わせ先までご相談ください。

図25

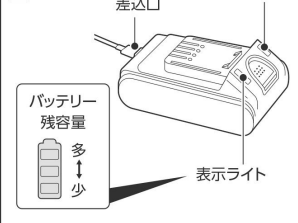


図26

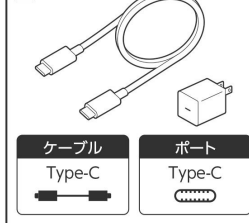
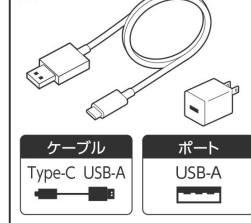


図27



2 保護機能

適応機種でご使用中、下記状態になるとモーターが停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

状態	対応方法
●ご使用機器が過負荷状態になったとき。	スイッチを一止めし、再度入れなおしてください。
●バッテリーの残量が少なくなったとき。	充電ケーブルType-Cで充電してください。
●本機及びバッテリーの温度が高温になったとき。	本機及びバッテリーを冷ましてから再度ご使用ください。

3 使用上の注意事項

- ご使用機器の力が弱くなってきたと感じたら、充電してください。
- 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲でおこなってください。
- バッテリーを使用されない場合は、満充電にして保管してください。長期間使用されない場合は、6ヶ月に1度は充電してください。長期間充電をせず放置された場合、自然放電によりバッテリーの故障や寿命短縮の原因になります。

4 バッテリーの回収について

バッテリーは消耗品です。
使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。
お買上げの販売店へご持参ください。



Li-ion 20 使用後はリサイクルへ

5 別売品

リチウムイオンバッテリーは消耗品です。充放電回数や保管方法により使用できなくなります。
バッテリーが使用できなくなったときは、必ず指定のバッテリーをご購入してご使用ください。

■ USB充電・充電器充電 両用タイプ

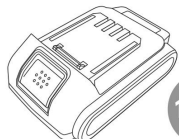


2.5Ah

リチウムイオンバッテリー
EBP-1825
(充電完了時間:約120分)
JAN:4550533294965

※18V充電器 YCH-18V、YBC-3A もご使用いただけます。(充電完了時間:約60分)
※ご購入されるACアダプターにより充電完了時間が変わることがあります。

■ 充電器充電タイプ



1.5Ah

リチウムイオンバッテリー
YBP-1815
(充電完了時間:約40分)
JAN:4550533108033



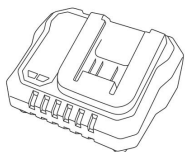
2.5Ah

リチウムイオンバッテリー
YBP-1825
(充電完了時間:約60分)
JAN:4550533108040



5Ah

リチウムイオンバッテリー
YBD-5A
(充電完了時間:約120分)
JAN:4550533102963



18V 充電器
YCH-18V
JAN:4550533108057



18V 充電器
YBC-3A
JAN:4550533102970

保守と点検



警告

●保守と点検をするときは、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。

- 使用後は乾いた布で、汚れをよく拭き取ってください。
- 高温・多湿、雨の当たりやすい軒下などを避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 使用したあとは刈刃の状態や座付きナット・ボルトの緩みがないか点検してください。刈刃が割れたり、欠けたり、欠けたり、変形等している場合は新品と交換してください。
- 水を多く含んだ布で拭いたり、水洗いは絶対にしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因となります。
- 水分や草のしぶなどが刈刃についた状態で保管すると錆が発生する原因となります。作業後は、柔らかめのブラシなどで刈刃の両面の汚れを落とし、布で拭き取ってから機械油や潤滑油を十分に差して保管してください。

トラブルの原因と対策 (本機は一般家庭での草刈を目的としていますので、過酷な状況での連続使用は避けてください。)



警告

●原因の調査や対策を請じられる場合は必ずバッテリーを外してからおこなってください。

症状	原因	対策
動かない	バッテリーが抜けていませんか。	バッテリーを本機にしっかり差し込んでください。
	バッテリーの温度が高くなっていますか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを冷ましてください。
	刈刃に異物が巻きついて過負荷になっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、過負荷の原因を取り除いてください。
	バッテリー残容量が少なくなっていますか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを充電してください。
振動が大きい	刈刃が欠けたり、割れたりしていませんか。	P6[4チップソーの取付け方]を参考にして新しい刈刃と交換してください。
	刈刃が正しく取り付けられていますか。	P6[4チップソーの取付け方]を参考にして取付けてください。
うまく草が刈れない	刈刃が欠けたり、変形したりしていませんか。	P6[4チップソーの取付け方]を参考にして新しい刈刃と交換してください。
	刈り込むスピードが速すぎませんか。	本機が刈り込む速度に合わせゆっくり進んでください。
	モーターに負荷を掛け過ぎていませんか。	刈刃を強く押し付けず、モーターの回転を利用し徐々に刈進んでください。
	刈刃の寿命ではありませんか。	P6[4チップソーの取付け方]を参考にして新しい刈刃と交換してください。
	刈刃が摩耗していませんか。	P6[4チップソーの取付け方]を参考にして新しい刈刃と交換してください。
	回転方向に対し刈刃の向きが逆になっていませんか。	正常な回転方向に刈刃を付けかえてください。

表中に記載されていない故障など、ご不明な点は、お買い求められました販売店、または商品に関するお問合せ先までご相談ください。